治療と退院を円滑にするためのお願い

私たちは、患者さんやご家族が安心して健康な日常生活が送れるように 支援させていただきます。入院前と同じ状態でご自宅に帰れることが一番で すが、状態に合った退院先の選択や、治療の途中で他医療機関に転院していた だくこともありますのでご理解ください。

【退院支援の進め方】

- ① 入院時に看護師が退院支援の必要性について検討します。 患者さんやご家族は「入院したばかりなのに」と思われるかもしれませんが、 入院時に退院に関する内容を決めておくことは重要です。
- ② 退院支援チーム(医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、セラピスト等)で退院支援計画を立案します。
- ③ 退院支援チームは、患者さんやご家族の退院に関する相談をお受けします。 相談をご希望の方は、平日(8:15~16:30)にご連絡ください。
- ④ 患者さんの退院時の状態や退院先に応じて、看護・介護の方法を説明します。 必要に応じて、薬剤師、管理栄養士、セラピストからも説明します。 平日(8:15~16:30)に来ていただくようご家族のご協力をお願いします。
- ⑤ 介護保険等をご利用の方は、担当のケアマネジャーに病院から連絡を取らせて いただきます。

来院される患者さんの中には、救急車で搬送される方や他医療機関からの紹介で受診する方がいます。

皆様が適切な時期に治療が受けられるように急性期病床を有効に活用しなければいけません。地域に貢献できるよう、ご理解とご協力をお願いします。

ご不明な点は、病棟看護師へお声がけください。

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 院長 吉井慎一